



監事監査報告書

平成30年 5月 14日

社会福祉法人日向更生センター
理事長 黒木茂夫 殿

監事 後藤 忠男 
監事 野元 俊一 

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

① 事業報告等の監査結果

一、事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二、理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

監査実施報告書（提案事項）

監査を行った監事の意見は報告書の通りですが、決算事務処理等に一部改善が必要な事項と、事業運営において今後積極的に継続・推進していただきたい事項がありますので、提案事項としてまとめました。

1 決算事務について

【共通】

職員給与の支払が末締め当月21日払いとなっておりますが、民間では、締め後に給与を支払うことが通常です。勤務実績が未確定状態で支払うことで、支払後に欠勤が出た場合は差し引き精算する必要も出てくるので、給与計算締め日、支払期日について検討されてはどうか。

【皇寿園】

- ① 利用者負担金について、概ね順当に徴収されていますが、数ヶ月遅れで複数月分の支払いを受けているケースがあります。家族の事情もあり、今後当人達の支払能力が持続されるか不明であるため、契約者家族を含めた家族との再協議が必要と思われます。
- ② 仮払金の中に、立替金勘定を用いて処理すべきものが幾つか含まれています。台帳管理するために使用しているのであれば、システム改修を依頼して、今後は、本来の勘定科目で処理するようにしてください。
- ③ 借入金の期末残高が133,080千円で、平成35年度で完済する予定ですが、皇寿園と明星園で毎年22,180千円を返済しています。皇寿園及び明星園での事業活動資金収支差額及び借入金返済を含めた施設整備等収支差額の合計から、マイナス23,000千円ほどの資金不足になっています。完済までの収支状況を見通した上で、借換えによる返済期間を延長することも検討されてはどうか。（明星園と共通）

【明星園】

積立金取崩しの決裁において、皇寿園が使用している様式を参考にしてください。

2 事業運営について

各事業担当者から、利用者支援、施設運営、職員管理について報告を受け、適正に実施されていることを確認しました。今後の課題とすべき提案事項は以下のとおりです。

【共通】

日向更生センターでは、計画的な新卒者採用や随時採用で人材確保が行われているようですが、介護事業分野では、慢性的な人材不足が深刻な問題となっています。国の施策として始まった外国人介護技能実習生の制度の活用も検討しながら、今後も、適正な人員配置と良質な人材確保に努めていただきたいと思います。

また、地域住民との懇談会や福祉講座の開催などを通じた福祉サービスの情報発信と啓発活動、さらには、緊急時や災害時の地域防災拠点としての安心安全の提供など、継続した地域との連携を一層進めていただきたいと思います。

【清流園】

宮崎市との指定管理契約が4年目を迎えています。次期選定に向けての土台づくりをしっかりと進めていただきたいと思います。

【皇寿園】

利用者の健康の維持管理は、利用稼働率に直接的に結びついて、施設運営の大きな要素となるようです。ターミナルケアに力を入れているとのことですので、今後とも利用者の健康管理に努め、安寧で安定した施設利用ができるよう努めていただきたいと思います。

夜間宿直をシルバー人材センターに委託して、建物出入り口の施錠や開錠、緊急時の対応等の軽微な業務に従事しているとのことですが、過大な責任の期待はできないと思われますので、職員による夜勤責任者配置体制を強化するとともに、日頃の訓練強化や110番通報装置の設置など、今後この点について検討されてはどうか。

【明星園】

要介護者の増加及び介護保険利用者の増員により、支援体制の強化が益々望まれます。認知症や精神疾患を持つ利用者に加え触法高齢者への支援など、養護老人ホーム共通の課題とも言える、「多様な専門的ケアの充実」において、これまで以上に、人材確保や質の向上に努めていただきたいと思います。

【法人】

社会福祉法人制度改正により法人組織が大きく変わった1年でした。理事会での理事の業務執行状況の報告からも、適正な業務執行及び法人運営がなされていると認められます。今後とも、定款に準拠した適正な法人運営をお願いしたい。